

令和元年度

藤井寺市病院事業会計決算書

大阪府藤井寺市

目 次

令和元年度	藤井寺市病院事業決算報告書	1
令和元年度	藤井寺市病院事業損益計算書	5
令和元年度	藤井寺市病院事業剰余金計算書	7
令和元年度	藤井寺市病院事業欠損金処理計算書	9
令和元年度	藤井寺市病院事業貸借対照表	10
令和元年度	藤井寺市病院事業キャッシュ・フロー計算書	13
	注記事項	14

決算附属書類

令和元年度	藤井寺市病院事業報告書	16
	収益費用明細書	25
	資本的収入支出明細書	28
	固定資産明細書	29
	企業債明細書	31

令和元年度 藤井寺市病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			合 計
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	
第1款 病院事業収益	2,733,536,000	0	0	2,733,536,000
第1項 医業収益	2,589,503,000	0	0	2,589,503,000
第2項 医業外収益	144,031,000	0	0	144,031,000
第3項 特別利益	2,000	0	0	2,000

支 出

区 分	予 算 額							合 計
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額	小 計	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	
第1款 病院事業費用	2,852,122,000	△41,217,000	0	0	0	2,810,905,000	0	2,810,905,000
第1項 医業費用	2,720,151,000	△41,217,000	0	0	0	2,678,934,000	0	2,678,934,000
第2項 医業外費用	131,469,000	0	0	0	0	131,469,000	0	131,469,000
第3項 特別損失	2,000	0	0	0	0	2,000	0	2,000
第4項 予備費	500,000	0	0	0	0	500,000	0	500,000

(単位：円)

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
2,253,856,509	△479,679,491	
2,136,179,645	△453,323,355	(うち仮受消費税及び仮受地方消費税 7,137,759円)
117,676,864	△26,354,136	(うち仮受消費税及び仮受地方消費税 734,793円)
0	△2,000	

決 算 額	地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額	不 用 額	備 考
2,455,686,058	0	355,218,942	
2,351,438,150	0	327,495,850	(うち仮払消費税及び仮払地方消費税 30,117,261円) (うち控除対象消費税 4,159,406円)
104,247,908	0	27,221,092	(うち仮払消費税及び仮払地方消費税 66,313円) (うち控除対象消費税 2,718円)
0	0	2,000	
0	0	500,000	

(たな卸資産(貯蔵品)に係る仮払消費税及び仮払地方消費税
61,464,788円)

(2) 資本的収入及び支出
収 入

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算	小 計	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	継続費遞次繰越額に係る財源充当額	合 計
第1款 資本的収入	265,816,000	0	265,816,000	0	0	265,816,000
第1項 企業債	230,000,000	0	230,000,000	0	0	230,000,000
第2項 出資金	35,816,000	0	35,816,000	0	0	35,816,000

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正 予算額	流用 増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 遞次 繰越額	合 計
第1款 資本的支出	302,631,000	0	0	302,631,000	0	0	302,631,000
第1項 建設改良費	231,000,000	0	0	231,000,000	0	0	231,000,000
第2項 企業債償還金	71,631,000	0	0	71,631,000	0	0	71,631,000

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 42,626,559 円は、過年度分損益勘定留保資金で補填した。

(単位：円)

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
189,615,178	△76,200,822	
153,800,000	△76,200,000	
35,815,178	△822	

決算額	翌年度繰越額			不用額	備 考
	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰 次 繰越額	合計		
232,241,737	0	0	0	70,389,263	
160,611,382	0	0	0	70,388,618	(うち仮払消費税及び仮払地方消費税 11,928,082 円) (うち控除対象消費税 0 円)
71,630,355	0	0	0	645	

※消費税及び地方消費税納付額
3,710,300 円

令和元年度 藤井寺市病院事業損益計算書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

1. 医業収益

(1) 入院収益	980,623,191	
(2) 外来収益	1,070,349,479	
(3) その他医業収益	<u>78,069,216</u>	2,129,041,886

2. 医業費用

(1) 給与費	1,190,727,739	
(2) 材料費	803,297,897	
(3) 経費	205,943,433	
(4) 減価償却費	96,654,050	
(5) 資産減耗費	16,523,563	
(6) 研究研修費	<u>8,174,207</u>	<u>2,321,320,889</u>

医 業 損 失 192,279,003

3. 医業外収益

(1) 受取利息	35,496	
(2) 他会計負担金	16,957,377	
(3) 他会計補助金	89,990,663	
(4) 患者外給食収益	1,157,976	
(5) 長期前受金戻入	351,445	
(6) その他医業外収益	<u>8,449,114</u>	116,942,071

4. 医業外費用

(1) 支払利息	12,828,753		
(2) 患者外給食材料費	828,920		
(3) 雑損失	<u>86,813,622</u>	<u>100,471,295</u>	<u>16,470,776</u>

経常損失			175,808,227
当年度純損失			175,808,227
前年度繰越欠損金			2,064,055,724
当年度未処理欠損金			<u>2,239,863,951</u>

(雑損失のうち消費税計算時における控除できない仮払消費税及び仮払地方消費税 86,813,622 円)

令和元年度 藤井寺市病院事業剰余金計算書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

	資本金	剰 余 金	
	自己資本金	資本剰余金	
		補助金	資本剰余金合計
前年度末残高	2,640,485,812	61,727,995	61,727,995
前年度処分額	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	2,640,485,812	61,727,995	61,727,995
当年度変動額	35,815,178	0	0
一般会計出資金	35,815,178	0	0
当年度純利益	0	0	0
当年度末残高	2,676,300,990	61,727,995	61,727,995

(単位：円)

利益剰余金		資本合計
未処理欠損金	利益剰余金合計	
△2,064,055,724	△2,064,055,724	638,158,083
0	0	0
0	0	0
(繰越未処理欠損金) △2,064,055,724	△2,064,055,724	638,158,083
△175,808,227	△175,808,227	△139,993,049
0	0	35,815,178
△175,808,227	△175,808,227	△175,808,227
(当年度未処理欠損金) △2,239,863,951	△2,239,863,951	498,165,034

※この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示している。

令和元年度 藤井寺市病院事業欠損金処理計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	2,676,300,990	61,727,995	△2,239,863,951
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	2,676,300,990	61,727,995	(繰越欠損金) △2,239,863,951

※この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示している。

令和元年度 藤井寺市病院事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		249,002,676	
ロ. 建物	1,107,477,206		
〃 減価償却累計額	<u>588,535,705</u>	518,941,501	
ハ. 建物附帯設備	698,450,160		
〃 減価償却累計額	<u>423,844,485</u>	274,605,675	
ニ. 構築物	27,287,613		
〃 減価償却累計額	<u>23,714,159</u>	3,573,454	
ホ. 機械及び備品	839,879,047		
〃 減価償却累計額	<u>569,650,172</u>	270,228,875	
ヘ. 車両	2,164,467		
〃 減価償却累計額	<u>2,004,641</u>	<u>159,826</u>	
有形固定資産合計			1,316,512,007

(2) 無形固定資産

イ. 電話加入権		<u>165,600</u>	
無形固定資産合計			165,600

(3) 投資その他の資産

イ. 長期前払消費税		<u>672,616</u>	
投資その他の資産合計			<u>672,616</u>

固定資産合計			1,317,350,223
--------	--	--	---------------

2. 流動資産

(1) 現金預金		591,044,868	
(2) 未収金	264,473,583		
貸倒引当金	<u>△2,221,043</u>	262,252,540	
(3) 貯蔵品		<u>20,041,241</u>	

流動資産合計			<u>873,338,649</u>
--------	--	--	--------------------

資 産 合 計			<u>2,190,688,872</u>
---------	--	--	----------------------

負 債 の 部

3. 固定負債

(1) 企業債

イ. 建設改良に要する企業債 834,517,544

企業債合計 834,517,544

(2) 引当金

イ. 退職給付引当金 529,589,287

引当金合計 529,589,287

固定負債合計 1,364,106,831

4. 流動負債

(1) 企業債

イ. 建設改良に要する企業債 74,486,726

企業債合計 74,486,726

(2) 未払金 169,802,786

(3) 引当金

イ. 賞与引当金 78,390,000

引当金合計 78,390,000

流動負債合計 322,679,512

5. 繰延収益

(1) 長期前受金 17,546,989

(2) 長期前受金収益化累計額 △11,809,494

繰延収益合計 5,737,495

負債合計 1,692,523,838

資 本 の 部

6. 資本金		2,676,300,990
7. 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ. 国庫補助金	2,794,995	
ロ. 府補助金	8,933,000	
ハ. 他会計補助金	<u>50,000,000</u>	
資本剰余金合計		61,727,995
(2) 欠損金		
当年度未処理欠損金	<u>2,239,863,951</u>	
未処理欠損金合計		<u>2,239,863,951</u>
剰余金合計		<u>△2,178,135,956</u>
資本合計		<u>498,165,034</u>
負債資本合計		<u>2,190,688,872</u>

令和元年度 藤井寺市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△175,808,227
減価償却費	96,654,050
固定資産除却費	15,278,825
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△95,342,044
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,226,000
長期前受金戻入額	△351,445
受取利息及び配当金	△35,496
支払利息	12,828,753
未収金の増減 (△は増加)	67,448,016
未払金の増減 (△は減少)	△10,290,388
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,260,399
長期前払消費税の増減 (△は減少)	<u>△672,616</u>
小 計	△90,324,971
利息及び配当金の受取額	35,496
利息の支払額	<u>△12,828,753</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	△103,118,228
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	<u>△175,007,782</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△175,007,782</u>
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良企業債による収入	153,800,000
建設改良企業債の償還による支出	△71,630,355
他会計からの出資による収入	<u>35,815,178</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	117,984,823
4. 資金増減額	△160,141,187
5. 資金期首残高	<u>751,186,055</u>
6. 資金期末残高	591,044,868

注記事項

I. 【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品：先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法：定額法による。なお、償却の開始時期は、固定資産を購入した日の属する年度の翌年からとする。

・主な耐用年数

建物	29～47年
建物附帯設備	10～17年
構築物	5～15年
機械備品	4～20年
車両	6年

3. 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、「退職手当の負担に関する覚え書き」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額 25,852,477 円を除く額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び期末勤勉手当にかかる法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権（未収金）の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更生債権等それぞれの貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4. 消費税等の会計処理

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、固定資産に係る控除対象外消費税等については、取得資産の付随費用として、資産の取得価額に算入しているが、算入しきれない固定資産に係る控除対象外消費税については、長期前払消費税に計上している。

(2) 医業費用決算額 2,351,438,150 円に対する仮払消費税及び仮払地方消費税は 30,117,261 円で差し引くと損益計算書の医業費用額 2,321,320,889 円となる。

医業外費用決算額 104,247,908 円に対する仮払消費税及び仮払地方消費税は 66,313 円で消費税納付額 3,710,300 円を併せて差し引くと損益計算書の医業外費用額 100,471,295 円となる。

たな卸資産（貯蔵品）の購入額 746,856,251 円に対する仮払消費税及び仮払地方消費税は、61,464,788 円である。たな卸資産（貯蔵品）の払出時については、消費税及び地方消費税はすでに税抜処理されているため、不課税支出となる。

雑損失については、消費税計算時における控除できない仮払消費税及び仮払地方消費税 86,813,622 円を計上している。

II. 【キャッシュ・フロー計算書等に関する注記】

1. 重要な非資金取引

該当事項なし

III. 【貸借対照表等に関する注記】

1. 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし

2. 企業債の償還にかかる他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、「地方公営企業繰出金について（通知）」に基づき、他会計が負担することとされている額は当年度末で454,502,135円となっている。

3. 重要な係争事件にかかる損額賠償義務等に関する事項

該当事項なし

4. 引当金の取り崩し

(1) 退職給付引当金の取り崩し

当年度において、退職手当として47,726,906円を支給するため、退職給付引当金24,093,158円を取り崩した。

(2) 賞与引当金の取り崩し

当年度において、6月期の期末手当、勤勉手当及び期末勤勉手当にかかる法定福利費の支給として109,185,564円を支給するため75,164,000円を取り崩した。

5. 出資金

当年度に、一般会計から受けた出資の額は35,815,178円である。

IV. 減損損失

1. グルーピングの方法

病院事業会計において使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、病院事業を1つの資産グループとしている。

2. 減損の兆候について

病院事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなっていない為、減損の兆候はない。

V. 【重要な後発事象に関する注記】

該当事項なし

VI. 【その他の注記】

1. リース資産にかかる経過措置

カーテンリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を行う。

2. みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得または改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得または改良した資産で、取得または改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得または改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

* * * * *
* 決 算 附 属 書 類 *
* * * * *

令和元年度 藤井寺市病院事業報告書

1. 概況

(1) 総括的事項

*事業概要

令和元年度の業務量は、年間の延入院患者数は25,324人となり、予算の業務量と比較すると5,128人の不足、前年度の28,951人と比べても3,627人の減少となっている。

また、延外来患者数にあっては51,846人となり、業務の予定量の57,420人と比較すると5,574人の不足、前年度の53,715人と比較しても1,869人減少している。

事業収支について、市立病院事業収益は22億4,598万3,957円で、前年度の25億414万7,315円と比べて2億5,816万3,358円、率では10.3%の減となっている。

事業費用は24億2,179万2,184円で前年度の25億8,232万1,778円と比べて、1億6,052万9,594円、率では6.2%の減となっている。

今年度については、特別利益及び特別損失の計上はなかった。

資本的支出では企業債を財源として医療情報システム等の医療機器の更新を行い、充実を図った。

*収益的収支について

事業収益については、入院収益は9億8,062万3,191円で、前年度の11億7,460万1,312円と比べて1億9,397万8,121円、率では16.5%の減となった。病床利用率は70.6%で、前年度の利用率80.9%と比較して、10.3ポイントの減となった。これは医師の退職や病休・育休により体制が整わなかったため患者受入れ数が伸びず入院収益が減収となったものである。

外来収益は10億7,034万9,479円で、前年度の11億2,044万4,543円と比べて5,009万5,064円、率では4.5%の減となった。これについても医師の体制が整わなかった事による外来患者数の減少が主な要因である。

その他医業収益は7,806万9,216円で前年度と比べて1,107万9,738円、率では12.4%の減となった。これは主に入院患者減少に伴った室料差額収益の減収によるものである。

医業外収益は、1億1,694万2,071円で前年度と比べて301万435円、率では2.5%の減となった。

事業費用については、給与費は11億9,072万7,739円で、前年度の12億5,003万3,562円と比べて5,930万5,823円、率では4.7%の減となった。これは医師の休職及び退職によるものである。

材料費は8億329万7,897円で、前年度と比べて1億211万3,820円、率では11.3%の減となった。

経費は2億594万3,433円で、前年度と比べて102万198円、率では0.5%の減となった。

減価償却費は9,665万4,050円で、前年度と比べて1,389万3,323円、率では12.6%の減となった。

資産減耗費は1,652万3,563円で前年度と比べて1,505万2,637円の大幅な増加となった。これは、医療情報システムを更新したことによる固定資産除却費用の増加によるものである。

研究研修費は 817 万 4,207 円で前年度と比べて 69 万 2,341 円、率では 9.3%の増となった。

医業外費用は 1 億 47 万 1,295 円で前年度と比べて 5 万 8,592 円、率では 0.06%の増となった。

これらの結果、本年度の経常収支は 1 億 7,580 万 8,227 円の経常損失となった。また、今年度は特別損益が発生しなかったため、純損失も同額の 1 億 7,580 万 8,227 円となり、当年度末の累積欠損金額は 22 億 3,986 万 3,951 円となった。

*資本的収支について

資本的収入については、企業債は医療機器整備資金として 1 億 5,380 万円の借入を行い、また、一般会計からの出資金は 3,581 万 5,178 円となり、資本的収入合計で 1 億 8,961 万 5,178 円となった。

これに対し、資本的支出については、建設改良費として医療機器購入費 1 億 5,744 万 6,982 円、附帯設備整備費 316 万 4,400 円、企業債償還金は 7,163 万 355 円となり、資本的支出は 2 億 3,224 万 1,737 円となった。なお、資本的支出にかかる仮払消費税については、従前どおり控除できない消費税分を本体価格に上乗せしている。

*総括

令和元年度については、内科医師休職や退職等により診療体制が整わなかった事などで入院患者、外来患者数ともに業務の予定量を大きく下回った。診療科別の総患者数を前年度と比較しても外科外来以外については、減少となった。

入院・外来の患者数が業務の予定量を達成できなかったことや外科の手術件数や化学療法の件数の減少により、事業収益は 27 億 3,353 万 6 千円の予算額に対して 4 億 8,755 万 2,043 円の減収、事業費用についても 28 億 1,090 万 5 千円から、予算上で二重に計上されている控除対象外消費税等の雑損失 1 億 1,220 万 6 千円を除いた 26 億 9,869 万 9 千円の予算に対し 24 億 2,179 万 2,184 円と 2 億 7,690 万 6,816 円減少した。このことにより、当年度純損益について、予算では 3,483 万 7 千円の純利益を見込んでいたが、決算では、1 億 7,580 万 8,227 円の純損失となった。

令和元年 9 月 26 日に再検証要請対象医療機関として市立藤井寺市民病院が該当すると、病院名が公表され、南河内保険医療協議会で協議の結果、継続審議となっている。当院としては、今まで通りの急性期医療を提供していきたいと考えており、急性期病院としての実績を確保し、新型コロナウイルス等の感染症患者の対応や小児患者の入院対応が出来る病院として、入院療養環境等の改善や充実を図る面から病床数を見直すことを含め、地域に密着した医療の提供と、経営の健全化を図り安定した経営基盤の確立を目指していくことで、府下で最も病床が少ない市である藤井寺における中核的な医療機関としての役割を担っていくものである。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
認定第7号	平成30年度藤井寺市病院事業特別会計決算認定	令和元年9月4日	令和元年9月27日
議案第48号	令和元年度藤井寺市病院事業会計補正予算(第1号)	令和元年11月29日	令和元年12月20日
議案第24号	令和2年度藤井寺市病院事業会計予算	令和2年2月21日	令和2年3月25日

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	許認可年月日
令和元年5月1日	近畿厚生局	急性期看護補助体制加算施設基準届出	令和元年5月1日
令和元年6月24日	近畿厚生局	保健医療機関届出事項変更届	令和元年6月24日
令和元年9月1日	近畿厚生局	一般病棟入院基本料5施設基準届出	令和元年9月1日
令和元年9月1日	近畿厚生局	入退院支援加算施設基準届出	令和元年9月1日
令和元年10月4日	大阪府知事	起債協議	令和元年10月31日
令和2年3月1日	近畿厚生局	一般病棟入院基本料4施設基準届出	令和2年3月1日

(4) 職員に関する事項

職種別職員数

(単位：人)

職 種		職員数		増 減			備 考	
		平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	採用	退職	異動	平成31年3月31日付退職者数(外書)	令和2年3月31日付退職者数(外書)
医療職 給料表 適用	医師	20	17	3	2		4	5
	薬剤師	6	6					
	診療放射線技師	4	4					1
	臨床検査技師	3	3					
	管理栄養士	2	(1) 1				1	
	理学療法士	2	2					
	看護師	(2) 61	(2) 60	1			2	(2) 1
	准看護師	1	(1)				1	
行政職 給料表 適用	事務職	9	9	1		3		1
	労務職	5	4				1	
計		(2) 113	(4) 106	5	2	3	9	(2) 8

※ () 内は、再任用職員を外書きしたもの

2. 業務

(1) 患者数

(単位：人)

区分 診療科	入院			外来		
	前年度	当年度	増減	前年度	当年度	増減
内科	9,525	9,259	△266	23,228	22,810	△418
外科	10,689	8,287	△2,402	8,324	8,368	44
消化器内科	3,093	2,232	△861	4,966	4,078	△888
整形外科	5,488	5,462	△26	13,018	12,604	△414
小児科	156	84	△72	3,913	3,623	△290
放射線科	—	—	—	266	363	97
計	28,951	25,324	△3,627	53,715	51,846	△1,869
1日平均 患者数	79.3	69.2	△10.1	184.0	177.6	△6.4
病床利用率	80.9%	70.6%	△10.3%			

(2) 事業収入に関する事項

(単位：円)

	前年度	構成比率	当年度	構成比率
1. 医業収益	2,384,194,809	95.2%	2,129,041,886	94.8%
(1) 入院収益	1,174,601,312	46.9%	980,623,191	43.7%
(2) 外来収益	1,120,444,543	44.7%	1,070,349,479	47.7%
(3) その他医業収益	89,148,954	3.6%	78,069,216	3.4%
2. 医業外収益	119,952,506	4.8%	116,942,071	5.2%
(1) 受取利息	402,881	0.1%	35,496	0.0%
(2) 他会計負担金	16,104,931	0.6%	16,957,377	0.7%
(3) 他会計補助金	93,359,454	3.7%	89,990,663	4.0%
(4) 患者外給食収益	990,536	0.1%	1,157,976	0.1%
(5) 長期前受金戻入	351,445	0.0%	351,445	0.0%
(6) その他医業外収益	8,743,259	0.3%	8,449,114	0.4%
(7) 消費税還付金	0	—	0	0.0%
3. 特別利益	0	—	0	0.0%
(1) 過年度損益修正益	0	—	0	0.0%
(2) その他特別利益	0	—	0	0.0%
合計	2,504,147,315	100.0%	2,245,983,957	100.0%

(3) 事業費用に関する事項

(単位：円)

	前年度	構成比率	当年度	構成比率
1. 医業費用	2,481,909,075	96.2%	2,321,320,889	95.9%
(1) 給与費	1,250,033,562	48.4%	1,190,727,739	49.2%
(2) 材料費	905,411,717	35.1%	803,297,897	33.2%
(3) 経費	206,963,631	8.0%	205,943,433	8.5%
(4) 減価償却費	110,547,373	4.3%	96,654,050	4.0%
(5) 資産減耗費	1,470,926	0.1%	16,523,563	0.7%
(6) 研究研修費	7,481,866	0.3%	8,174,207	0.3%
2. 医業外費用	100,412,703	3.8%	100,471,295	4.1%
(1) 支払利息	13,535,861	0.5%	12,828,753	0.5%
(2) 患者外給食材料費	753,703	0.0%	828,920	0.0%
(3) 雑損失	86,123,139	3.3%	86,813,622	3.6%
3. 特別損失	0	0.0%	0	0.0%
(1) 減損損失	0	0.0%	0	0.0%
(2) 過年度損益修正損	0	0.0%	0	0.0%
(3) その他特別損失	0	0.0%	0	0.0%
合計	2,582,321,778	100.0%	2,421,792,184	100.0%

3. 会計

(1) 重要契約の要旨（契約金額1件100万円以上のもの）

契約年月日	契約金額（税込）	契約の内容	契約の相手方
平成28年4月1日	年額 39,244,770円	建物総合管理業務委託	(株)サンメンテナンス
平成31年4月1日	年額 17,735,181円	医療情報システム 保守点検業務委託	富士通エフ・アイ・ピー(株)
平成30年3月20日	年額 27,012,564円	窓口業務委託	(株)ソラスト
平成31年4月1日	年額 23,651,649円	外部検査業務委託	(株)エスアールエル
平成31年4月1日	年額 10,900,000円	MR I 保守点検 業務委託	(株)フィリップス・ エレクトロニクスジャパン
平成31年4月1日	年額 10,900,000円	CTスキャン 保守点検業務委託	キャノンメディカル システムズ(株)
平成31年4月1日	年額 2,383,936円	被服クリーニング 業務委託	三栄基準寝具(株)
平成31年4月1日	年額 2,345,760円	事業系一般廃棄物 収集運搬業務委託	悦商事(株)
平成31年4月1日	年額 1,920,652円	基準寝具業務委託	三栄基準寝具(株)
平成31年4月1日	年額 2,369,690円	F C R 保守業務委託	富士フィルムメディカル(株)
平成31年4月1日	年額 1,037,025円	感染性廃棄物 処分業務委託	(株)G E
平成31年4月1日	年額 1,399,159円	感染性廃棄物収集 運搬業務委託	(株)国中環境開発
平成31年4月15日	1,603,800円	医療用滅菌器 フルメンテナンス	宮野医療器(株)
令和元年9月4日	6,388,200円	手術用内視鏡 先端湾曲・硬性	オリンパス メディカルサイエンス販売(株)
令和元年9月26日	142,017,192円	医療情報システム 一式	富士通エフ・アイ・ピー(株)
令和元年7月26日	5,400,000円	血球計数器	(株)関薬
平成31年4月1日	3,240,000円	生化学分析装置 総合整備点検	宮野医療器(株)
令和元年9月10日	1,803,600円	ベッドパッドウォッシャー 2台	宮野医療器(株)
令和元年8月10日	3,164,400円	電話交換機	三和通信工業(株)
令和元年11月5日	1,445,400円	空調機分解薬品洗浄	不二熱学サービス(株)

(2) 企業債及び一時借入金の概況

(単位：円)

イ. 企業債

前年度末残高	826,834,625
当年度借入金	153,800,000
当年度償還金	71,630,355
当年度末残高	909,004,270

ロ. 一時借入金

前年度末残高	0
当年度借入金	0
当年度償還金	0
当年度末残高	0

収益費用明細書

収益の部

(単位：円)

款	項	目	節	金額			
1. 市立病院事業収益				2,245,983,957			
	1. 医業収益				2,129,041,886		
		1. 入院収益				980,623,191	
			1. 入院収益				980,623,191
		2. 外来収益				1,070,349,479	
			1. 外来収益				1,070,349,479
		3. その他医業収益				78,069,216	
			1. 室料差額収益				37,640,283
			2. 公衆衛生活動収益				28,266,709
			3. 医療相談収益				4,375,743
			4. 受託検査施設利用収益				517,082
		5. その他医業収益				7,269,399	
		2. 医業外収益				116,942,071	
			1. 受取利息				35,496
				1. 預金利息			
			2. 他会計負担金				16,957,377
	1. 一般会計負担金						16,957,377
	3. 他会計補助金					89,990,663	
			1. 一般会計補助金				89,990,663
	4. 患者外給食収益					1,157,976	
			1. 患者外給食収益				1,157,976
	5. 長期前受金戻入					351,445	
			1. 長期前受金戻入				351,445
	6. その他医業外収益					8,449,114	
			1. 不用品売却収益				51,610
			2. 寄付金				0
			3. 雑収益				8,397,504
	7. 消費税還付金					0	
			1. 消費税還付金				0
	3. 特別利益					0	
		1. 過年度損益修正益				0	
			1. 過年度損益修正益				0
		2. その他特別利益				0	
1. その他特別利益				0			

費用の部

款	項	目	節	金額
1. 市立病院事業費用				2,421,792,184
	1. 医業費用			2,321,320,889
		1. 給与費		1,190,727,739
			1. 給料	433,397,321
			2. 手当	326,332,298
			3. 賃金	120,488,273
			4. 報酬	38,880,702
			5. 法定福利費	162,186,145
			6. 退職給付費	31,053,000
			7. 災害補償費	0
			8. 賞与引当金繰入額	78,390,000
		2. 材料費		803,297,897
			1. 薬品費	697,979,118
			2. 診療材料費	87,809,762
			3. 給食材料費	16,129,553
			4. 医療用消耗備品費	1,379,464
		3. 経費		205,943,433
			1. 厚生福利費	2,659,611
			2. 報償費	0
			3. 旅費交通費	869,499
			4. 職員被服費	1,005,643
			5. 消耗品費	6,445,997
			6. 消耗備品費	225,466
			7. 光熱水費	27,171,634
			8. 燃料費	70,129
			9. 食糧費	60,010
			10. 印刷製本費	324,780
			11. 修繕費	15,321,217
			12. 保険料	1,771,777
			13. 賃借料	11,102,526
			14. 委託料	133,408,328
			15. 通信運搬費	1,296,679
			16. 諸会費	1,011,800
			17. 公課費	85,000
			18. 貸倒引当金繰入額	0
			19. 雑費	3,113,337

款	項	目	節	金額
		4. 減価償却費		96,654,050
			1. 建物減価償却費	28,657,561
			2. 附帯設備減価償却費	31,718,989
			3. 構築物減価償却費	1,287,006
			4. 機械備品減価償却費	34,758,286
			5. 車両減価償却費	232,208
		5. 資産減耗費		16,523,563
			1. たな卸資産減耗費	1,244,738
			2. 固定資産除却費	15,278,825
		6. 研究研修費		8,174,207
			1. 謝金	126,000
			2. 図書費	1,165,020
			3. 旅費	1,531,206
			4. 研究雑費	5,351,981
	2. 医業外費用			100,471,295
		1. 支払利息		12,828,753
			1. 企業債利息	12,828,753
			2. 一時借入金利息	0
		2. 患者外給食材料費		828,920
			1. 給食材料費	828,920
		3. 雑損失		86,813,622
			1. 不用品売却原価	0
			2. その他雑損失	86,813,622
	3. 特別損失			0
		1. 減損損失		0
			1. 減損損失	0
		2. 過年度損益修正損		0
			1. 過年度損益修正損	0

資本的收入支出明細書

収入の部

(単位：円)

款	項	目	節	金額		
1. 資本的收入				189,615,178		
	1. 企業債				153,800,000	
		1. 企業債				153,800,000
			1. 企業債			
	2. 出資金				35,815,178	
		1. 他会計出資金				35,815,178
			1. 一般会計出資金			

支出の部

(単位：円)

款	項	目	節	金額			
1. 資本的支出				232,241,737			
	1. 建設改良費				160,611,382		
		1. 固定資産購入費				160,611,382	
			1. 機械及び備品購入費				157,446,982
			2. 建物附帯設備整備費				3,164,400
	2. 企業債償還金				71,630,355		
		1. 企業債償還金				71,630,355	
1. 企業債償還金						71,630,355	

固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在額
土地	249,002,676	0	0	249,002,676
建物	1,107,477,206	0	0	1,107,477,206
附帯設備	695,285,760	3,164,400	0	698,450,160
構築物	27,287,613	0	0	27,287,613
機械備品	988,008,545	157,446,982	305,576,480	839,879,047
車両	2,164,467	0	0	2,164,467
計	3,069,226,267	160,611,382	305,576,480	2,924,261,169

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	165,600	0	0

(3) 投資その他の資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在額
長期前払消費税	0	672,616	0	672,616

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高
当年度増加額	当年度減少額	償却額累計	
0	0	0	249,002,676
28,657,561	0	588,535,705	518,941,501
31,718,989	0	423,844,485	274,605,675
1,287,006	0	23,714,159	3,573,454
34,758,286	290,297,655	569,650,172	270,228,875
232,208	0	2,004,641	159,826
96,654,050	290,297,655	1,607,749,162	1,316,512,007

(単位：円)

当年度減価償却額	年度末現残高	備考
0	165,600	

(単位：円)

当年度減価償却額	減価償却累計額	年度末償却未済高
0	0	672,616

企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額
政府資金（第 21002 号）	平成 22 年 3 月 25 日	164,900,000
政府資金（第 21003 号）	平成 22 年 3 月 25 日	23,400,000
政府資金（第 22003 号）	平成 23 年 3 月 25 日	52,600,000
政府資金（第 22002 号）	平成 23 年 3 月 25 日	572,000,000
機構資金（H26-070-00313-0）	平成 27 年 3 月 26 日	27,400,000
機構資金（H26-070-00314-0）	平成 27 年 3 月 26 日	19,600,000
機構資金（H27-070-00225-0）	平成 28 年 3 月 24 日	42,700,000
機構資金（H28-070-00176-0）	平成 29 年 3 月 23 日	10,000,000
機構資金（H28-070-00177-0）	平成 29 年 3 月 23 日	25,200,000
機構資金（H29-070-00229-0）	平成 30 年 3 月 26 日	26,600,000
機構資金（H30-070-00231-0）	平成 31 年 3 月 25 日	28,300,000
機構資金（R01-070-10242-0）	令和 2 年 3 月 26 日	153,800,000
計		1,146,500,000

(単位：円)

償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
当年度償還額	償還高累計				
7,341,755	35,290,383	129,609,617	2.00%	令和17年3月1日	病院施設整備資金(増築)
1,041,825	5,007,853	18,392,147	2.00%	令和17年3月1日	病院施設整備資金(改修)
2,328,384	9,068,350	43,531,650	1.80%	令和18年3月1日	病院施設整備資金(増築)
25,320,070	98,613,995	473,386,005	1.80%	令和18年3月1日	病院施設整備資金(改修)
4,562,078	13,658,921	13,741,079	0.20%	令和5年3月20日	病院施設整備資金(改修)
4,907,350	19,600,000	0	0.10%	令和2年3月20日	病院医療機器整備資金
10,680,331	32,008,986	10,691,014	0.10%	令和3年3月20日	病院医療機器整備資金
2,499,875	4,999,500	5,000,500	0.01%	令和4年3月20日	病院施設整備資金(改修)
6,299,685	12,598,740	12,601,260	0.01%	令和4年3月20日	病院医療機器整備資金
6,649,002	6,649,002	19,950,998	0.01%	令和5年3月20日	病院医療機器整備資金
0	0	28,300,000	0.01%	令和6年3月20日	病院医療機器整備資金
0	0	153,800,000	0.002%	令和7年3月20日	病院医療機器整備資金
71,630,355	237,495,730	909,004,270			